

町田市は、

「道路資産管理基本計画」

を策定しました

—アセットマネジメントの取組み—



町田市 道路部

「アセットマネジメント」ってなに？

道路施設を資産（アセット）としてとらえ、管理運営（マネジメント）する手法です。

※道路施設：道路舗装・橋梁・トンネル・横断歩道橋・ペDESTリアンデッキ・街路灯

将来予測による予算算出

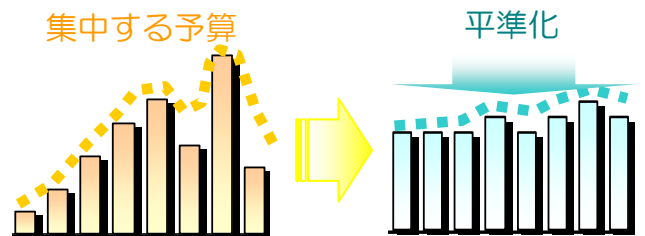
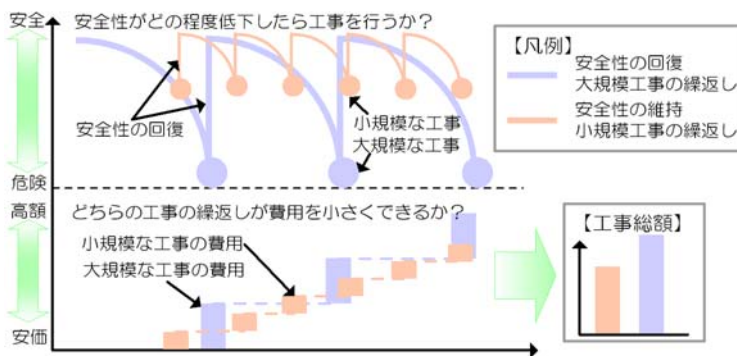
将来の補修の必要性を予測し、どのタイミングで補強工事を行うことが最も効果的か検討し、将来必要な予算を算出します。

予算の平準化

予算の集中投資が必要な場合には、施設の重要性や緊急性を考慮して、平準化を行い、安定した予算執行を行います。

効果的な工事の検討（小規模工事が安価な例）

予算の平準化イメージ



町田市の道路施設は？

道路施設の老朽化は進んでおり、近い将来には数多くの施設に対して手当てを行う必要があります。

施設老朽化の進展

昭和40年代から急速に道路網が発達し、道路施設の量は増加しました。点検結果から、それら施設の老朽化が進んでいることが確認されており、今後は今まで以上に数多くの道路施設に対し手当を行う必要があります。

道路施設の現状

道路延長は約1,200km、橋梁は約240橋と数多くの施設を管理しており、その現状把握に向けては道路パトロールや定期的な点検調査を実施しています。その結果やみなさんからの要望を踏まえて補修工事を実施しています。

町田市の代表的な道路資産

道路施設の種類	道路施設の数
道路	約1,200km
橋梁	約240橋
トンネル	11本
横断歩道橋	9橋
ペDESTリアンデッキ	15橋
街路灯	約2.7万灯

道路施設の点検



老朽化した舗装



町田市になぜアセットマネジメントが必要なの？

限られた予算と職員で、みなさんに安全な道路施設を提供し続けるために、導入が必要です。

将来を把握するために必要

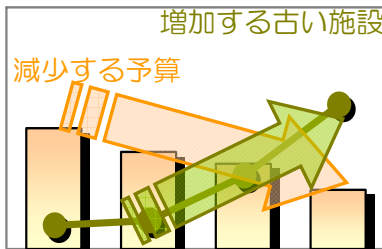
町田市の土木予算は減少していますが、老朽化する施設は増加し、膨大な維持管理費用が必要となります。そのため、将来どの程度の予算が必要であるか把握するとともに、効果的な維持管理計画の立案手法であるアセットマネジメントの導入が必要です。

安定した予算執行のために必要

町田市が管理する道路施設は、老朽化の程度や、規模が多種多様であり、異なる重要性を考慮して安定した予算執行を行う手法であるアセットマネジメントの導入が必要です。

予算と増加する施設のイメージ

多種多様な道路施設（左側：大きな橋、右側：小さな橋）



どの道路施設にアセットマネジメントを導入するの？

施設毎の重要性に配慮し、段階的に導入を行います。

STEP 1：舗装への導入（数が多い、事故原因）

舗装は非常に数が多いことに加え、維持管理に多額の予算が必要となるとともに、穴ぼこは事故原因となるため、重要な施設と位置づけています。

STEP 2：橋への導入（数が多い、通行止め）

橋は、数が多いことに加え、維持管理に多額の費用が必要となるとともに、壊れて落橋した場合には通行止めが生じるため、重要な施設と位置づけています。

STEP 3：その他施設への導入

舗装と橋の導入検討が終了した後、段階的にその他の施設に対しても導入を進めます。

アセットマネジメントの段階的な導入イメージ



町田市道路資産管理基本計画の着眼点

予防保全型への転換

今後は、補修補強が必要となる資産が数多くなり、維持管理費用が高額となります。一方で、町田市の発展のために新規整備事業はかかせないものであり、整備のための予算も必要不可欠です。そのため、大規模で高額な補修補強が必要となる前に、軽微で安価な補修補強を行い、施設の寿命をのばし維持管理費用を削減する予防保全型の維持管理へ転換し、新規整備事業とのバランスを図ります。

説明責任の確保

補修補強を行う際の資産評価の考え方や必要となる補修補強の方法と費用を明確にすることで、何故、今この場所で補修補強が必要となるのかを明確にするとともに、優先順位等に基づいて予算をならす等、市民の方々に説明し、納得頂ける予算執行を行います。

市民との協働

町田市が管理する資産は数が多く、限られた職員では十分な状況把握が行えない可能性があります。そのため、職員のみで行う点検や外部の専門家へ委託する点検等の点検手法を検討するとともに、市民の方々に協力いただくことも念頭に入れ、数多くの資産の現状を適切に把握します。

道路規格・構造形式への配慮

多種多様な資産の特徴を踏まえることで、それぞれに合った方法で、メリハリある維持管理を行います。

情報の適切な管理

資産の規模や損傷の状況に関する情報を常に更新、閲覧できるようにして、必要な時に必要な情報を処理できる、効率的な維持管理を行います。

継続的な運用

今後の維持管理時代を乗り越えていくために、建設部の中に維持管理を検討するチームを設置し、導入状況や運用面での課題の抽出・改善を行うことで、永続的な取り組みを行います。

町田市の道路資産管理基本計画についてのお問い合わせは

町田市 道路部 道路政策課

〒194-8520 町田市森野 2-2-22 TEL042-724-1124